

## 東区かるた事業について

## 1 「ひがしふれあい文化祭」における予告展示について(報告)

ひがしふれあい文化祭において、絵札・読み札の完成イメージを5組~10組程度展示する予定

## 2. かるた製作に係る事業者への発注状況について

業者決定済 11月中に入稿、2月末~3月中にかけて納品予定

## 3. 今後のかるた活用スケジュールについて

## (1)令和6年度「東区民まつり」での活用

展示コーナーの設置

かるたで遊べる催し

## (2)かるたを活用した地域ツアーの開催

実施形式

コース

(参考)前回までのご意見

- 歩いてみて、改めて東区の良さを感じた。
- 一緒に歩いた方々とも例えば「自分の地域はこんなだ」など会話が進んだのも良かった。
- (小学生を対象としたことを踏まえると)歩く距離が長かった。
- 参加者数は、移動や解説状況を考えるとこれで良かったかなと思う。
- もう少し子どもが楽しめるようなツアーの方がいい。
- (今後、同じような催しがあったら参加したいと思いますかとの設問に対し)  
ややそう思う(1件)どちらでもない(1件)
- (今後まち歩き催しがあるとしたら、どのような形式が望ましいですかとの設問に対し)  
引率形式(1件)、スタンプラリー・クイズラリー形式(2件)
- 前回登美丘地区を巡るツアーを実施したが、場所を変えて同じことをするのではなく、かるたのそれぞれのポイントを地図上にマーキングして、その中から3、4か所を巡るツアールートを複数作成してはどうか。距離は4km程度、所要時間は2時間半程度で、ポイントでの解説を軸に地域を巡ってはどうか。
- 先のツアーでは所要時間が長かったなどの課題も把握できた。実施方法など工夫していけばよい。
- 昼食の準備がネックとなるので、参加者数などを考えると午前か午後で完結するコース検討は必要。
- 生活している周りのことしか知らなかったのが、前回のツアーで他地域を知れてよかった。かるたツアーは、他地域を知るきっかけになると思う。昔、中茶屋に緞通の製作所があった所や新しい事業をしている所を巡ってもよいのではと思う。
- ツアーでは野田城址からスタートして文化村、出雲大社、萩原神社など、川上氏をはじめ解説を聞きながら巡ってきた。これがかるたに生きてくると思う。かるたが長く活用され、また自分もかるたを見てその時の状況を思い出すいい機会になればと思う。